

《オンライン(ZOOM)同時開催》 2022 年度環境保全研修会 (前期 I)開催について

【研修のねらい】

この研修会は、公害防止管理者、ISO 事務局員などの環境担当部署の皆様を対象として、環境保全の取組を円滑に進めるため、業界団体からフロン管理の最新動向、また環境関連法令の概要と最新動向解説など、環境管理に関する情報を提供するものです。環境保全業務に携わる関係者の皆様方の情報収集の機会として是非、活用いただきたいと思います。

- 【開催日】 2022 年 10月5日 (水) 13時30分～16時
 【会場】 万国橋会議センター 4階 404号室 (横浜市中区海岸通4-23)
 【受講方法】 ①オンライン (ZOOM) 受講 ②資料提供 (動画配信) での受講
 ③会場受講
 【受講料】 会 員：3,000 円 / 非会員：4,500 円

*各受講方法の受講料は同一です。

【会場定員】 20 名 (定員になりしだい締切ります。)

【対象者】 公害防止管理者、ISO 事務局担当者など環境実務担当者 など

【研修内容】

カリキュラム	担当講師
13:30～13:35 ① ガイダンス	(公社)神奈川県環境保全協議会 事務局
13:35～14:35 (60分) ②代替フロンの危機と経営者の責務	一般財団法人 日本冷媒・環境保全機構 企画・調査部 担当部長 山本 隆幸 氏
<講演要旨> 冷媒は「地球温暖化問題」で国が指定しているガスですが、キガリ改正によるHFC (代替フロン) の生産抑制で今後の供給が問題となっています。また、フロン排出抑制法・改正法 (2020年4月施行) の罰則強化など冷凍機器管理者としての役割も重要になっています。講義ではこれらについて解説します。	
質疑応答/休憩 14:35～14:50	
14:50～15:50 (60分) ③大気汚染防止法の概要と改正内容について	神田環境研修企画事務所 代表 環境保全協議会 環境保全アドバイザー 神田 英治 氏
<講演要旨> ・ばい煙による健康被害(公害)発生と「大気汚染防止法」制定の歴史的背景 (物の燃焼以外の大気汚染に対する法改正の経緯等) ・最近の大気汚染問題と法改正の動向(アスベスト、水銀、有害大気汚染物質等) 上記内容を踏まえ大気汚染対策の基礎と法改正の最新動向を解説します。	
15:50～16:00 ④ 質疑応答/事務局からのご案内	(公社)神奈川県環境保全協議会 事務局

会場受講時の感染防止対策

当協議会では新型コロナウイルス感染防止対策を徹底するために以下のとおり、対策を講じて研修会を実施いたします。

- ①会場ではソーシャルディスタンスを確保した中で、講義中の換気を徹底します。
- ②受講者には、事前の体温測定をお願いし、発熱症状のある方や体調不良のある方の参加は見合わせていただくよう要請します。
- ③受講者にはマスク着用と手指消毒について徹底をします。
- ④運営側も②③に準じた取り扱いを徹底いたします。

- 【申込み方法】
- 当協議会ホームページからお申込みください。
(ホームページトップ画面⇒申込み・お問合せ⇒申込みフォーム の順です。)
 - フォーム送信できない場合は、下記メール宛にフォームと同様の内容をご連絡ください。
 - フォームの「ご意見等欄」に受講方法について必ず明記ください。
 - オンライン希望の方は、必ずご自身のメールアドレスを記載ください。申込者と受講者が別の場合は「ご意見等欄」に必要な情報を記載ください。(アドレス、所属名、氏名など)
 - 申込みの後、請求書等の事務連絡を郵送いたします。入金後の受講料返金はいたしませんのでご承知おきください。

【申込締切】 **9月28日(水)** 但し、会場受講については定員になりしだい締め切ります。

【オンラインについて】

- ZOOM を活用し、PC 等端末で聴講していただきます。申込者 1 名に対して 1 台 (1 端末) となります。
- ZOOM ミーティング URL のご連絡は、開催の 1 週間前を予定しています。その他詳細についてはメールでご連絡いたします。

【問合せ先】

(公社) 神奈川県環境保全協議会 事務局

TEL (045)210-8727 E-mail : shinkankyuu@eagle.ocn.ne.jp

【会場案内】

万国橋会議センター 4階 404会議室 (横浜市中区海岸通 4-23)



●交通アクセス●

- みなとみらい線「馬車道駅」6番出入口から徒歩3分
- 横浜市営バス26系統「警察本部前」バス停から徒歩3分
- JR・市営地下鉄「桜木町駅」から徒歩10分
- JR・市営地下鉄「関内駅」から徒歩10分

— 徒歩順路